

TOEIC® テスト DATA & ANALYSIS 2010

2010年度 受験者数と平均スコア

〈目 次〉

I 受験者数推移	1
II 公開テストデータ	2
III IPテスト(全体)データ	3
IV IPテスト(企業・団体)データ	5
V IPテスト(学校)データ	8
VI PROFICIENCY SCALE	13
VII TOEIC®テストとTOEIC®スピーキングテスト/ライティングテストのスコア比較表	13

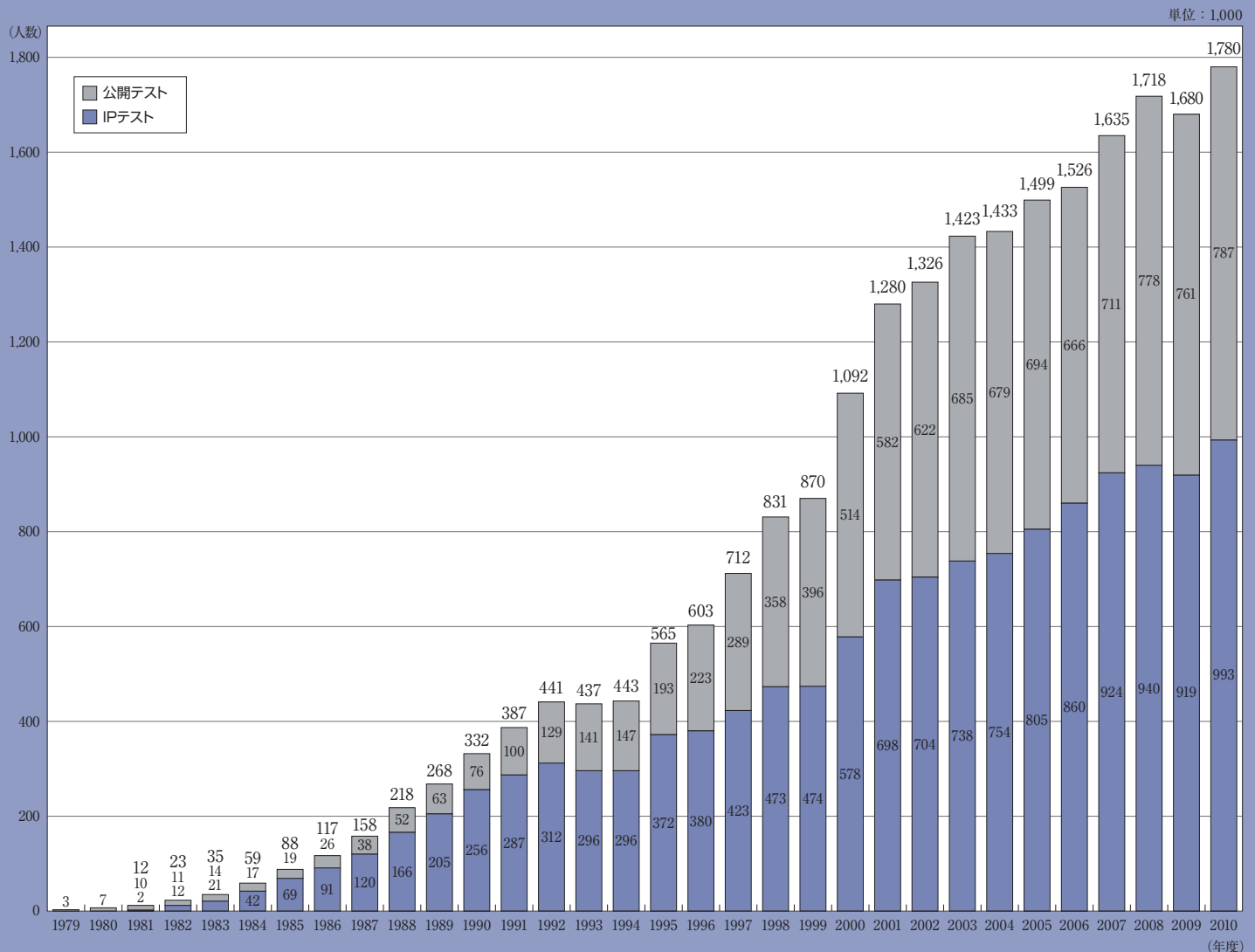
TOEIC®とはTest of English for International Communicationの略称で、英語によるコミュニケーション能力を幅広く評価する世界共通のテストです。現在、世界約120カ国で実施されており受験者は年間約600万人。TOEIC®テストは日本では個人による受験のほかに2010年度には約2,900の企業・団体・学校などで採用されており、企業では自己啓発や英語研修の効果測定、新入社員の英語能力測定などといった目的のほか、海外出張や駐在の基準、昇進・昇格の要件としても利用されています。大学では英語課程の単位認定の要件としても認められるなどその用途はさまざまです。TOEICには公開テストと団体特別受験制度(IP:Institutional Program、以下IPテスト)の2つの受験方法があります。公開テストは財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会の定めた日時・場所においてご受験いただくもので、IPテストは企業・団体・学校などで任意に日時・場所を設定の上、ご受験いただくものです。本資料は、TOEIC公開テストの2010年度(2010年4月~2011年1月)およびIPテストの2010年度(2010年4月~2011年3月)受験者のデータに基づいております。なお、掲載されているデータのTotal Scoreの平均は「Listening Score 平均 + Reading Score 平均」により算出しています(ただし、6ページ「IV-7 過去5年間の新入社員受験者数推移と平均スコア(2006年度~2010年度)」を除く)。

公開テストと団体特別受験制度 (IP : Institutional Program)

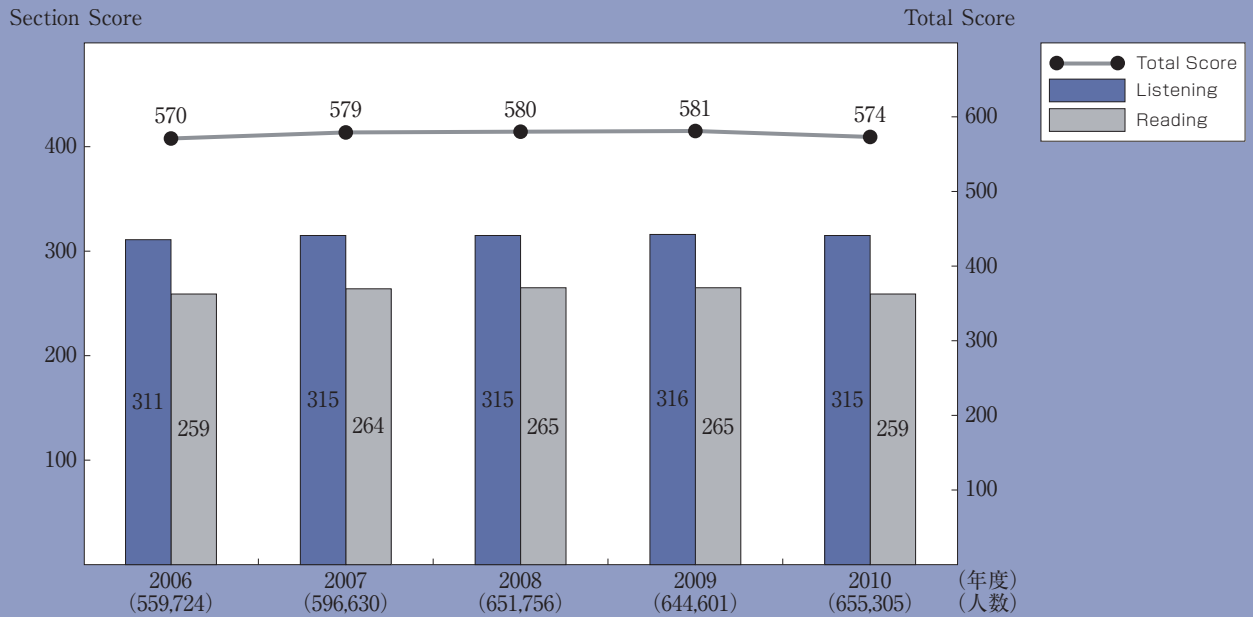
	公開テスト	団体特別受験制度 (IP : Institutional Program)
試験日程	当協会が年8回(1・3・5・6・7・9・10・11月)日程を設定	実施団体において随時実施
試験会場	当協会が会場を設定	実施団体において会場設定
試験方法	当協会が試験運営管理	実施マニュアルに沿って実施団体が運営管理
試験申込	個人で申し込み 団体一括受験申込の場合は10名から受付	実施団体担当者を通じ申し込み (1回につき10名から受付)
試験結果の通知	試験日から30日以内に受験者個人宛に発送 ※Official Score Certificate(公式認定証)を発行	テスト資料到着日を1営業日目と起算し、5営業日目(土・日・祝日・年末年始を除く)に実施団体担当者宛に下記2種類を発送 ・スコアロスター(成績一覧表)・スコアレポート(個人成績表) ※Official Score Certificate(公式認定証)は発行されません

I 受験者数推移

I TOEICテスト受験者数推移 (1979年度~2010年度)

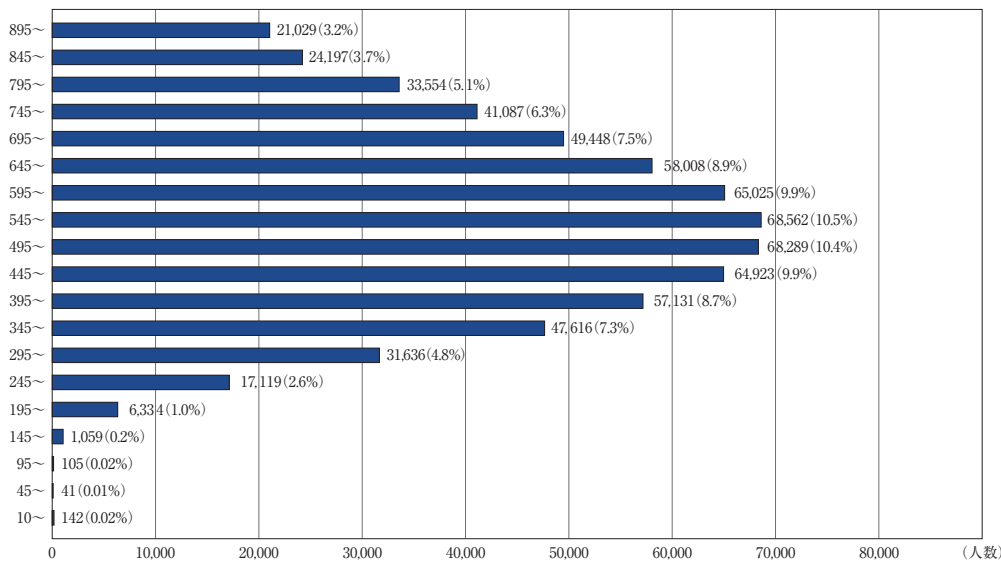


II-1 過去5年間の公開テスト受験者数推移と平均スコア (2006年度～2010年度)

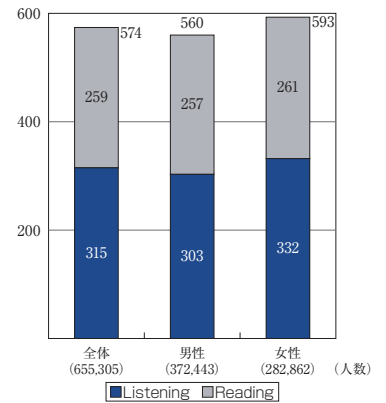


2010年度公開テスト

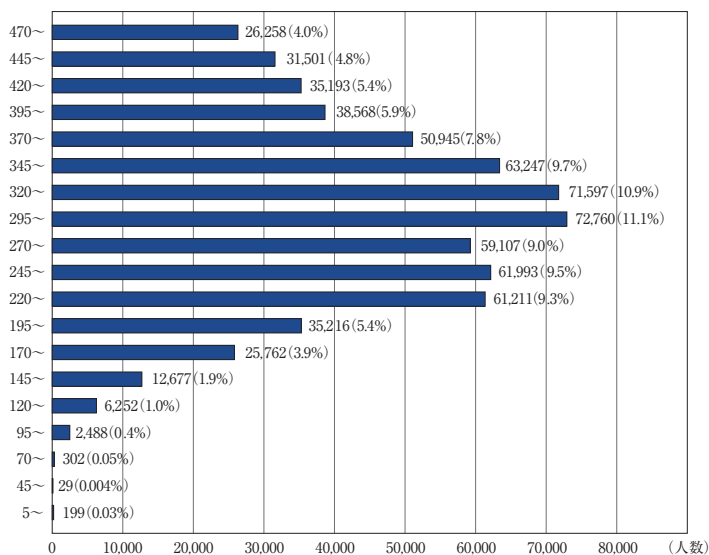
II-2 公開テスト Total Score分布(655,305人)



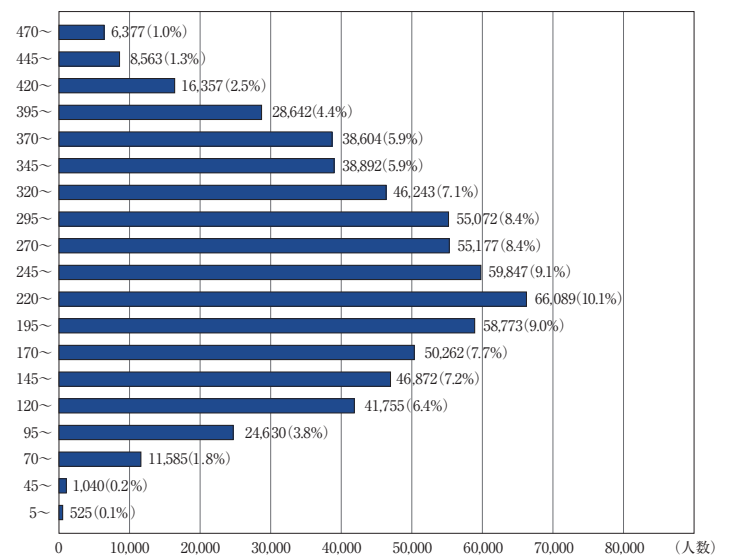
II-5 公開テスト平均スコア



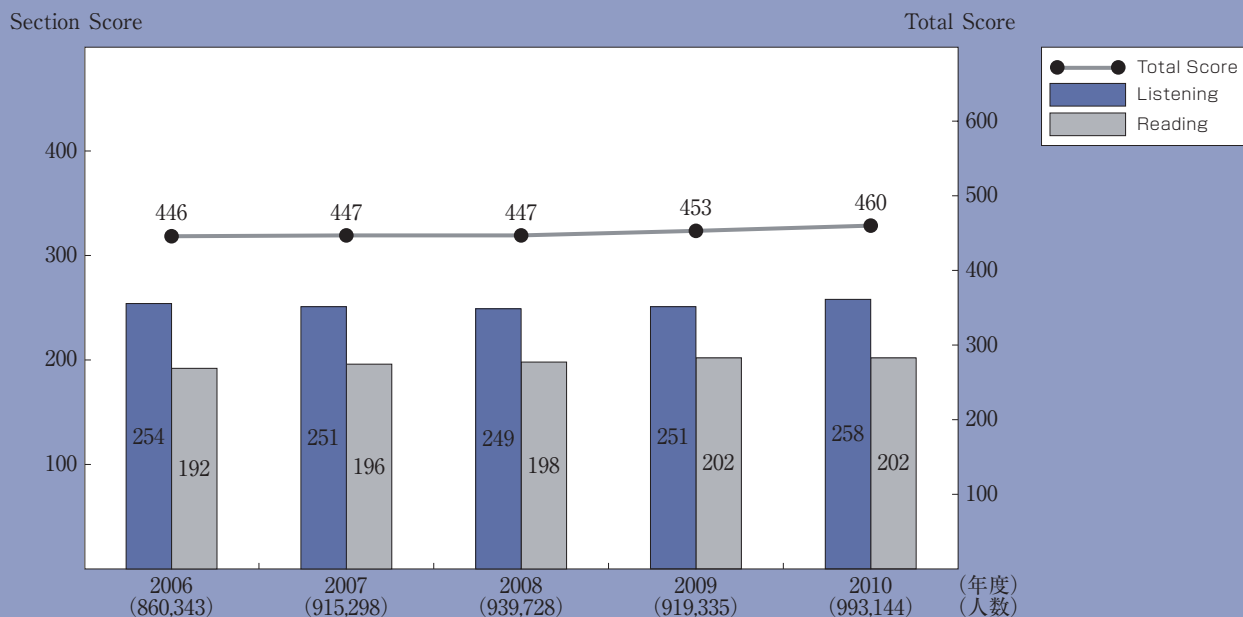
II-3 公開テスト Listening Score分布(655,305人)



II-4 公開テスト Reading Score分布(655,305人)

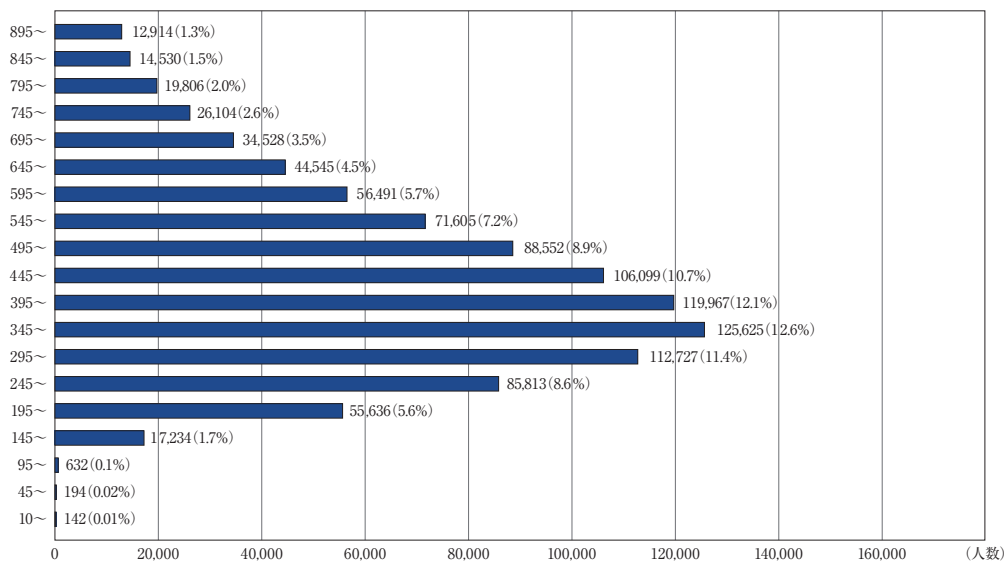


Ⅲ-1 過去5年間のIPテスト受験者数推移と平均スコア（2006年度～2010年度）

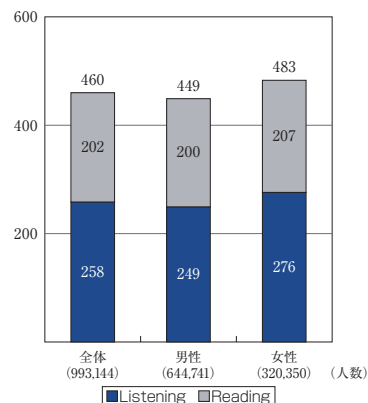


■2010年度IPテスト<全体>

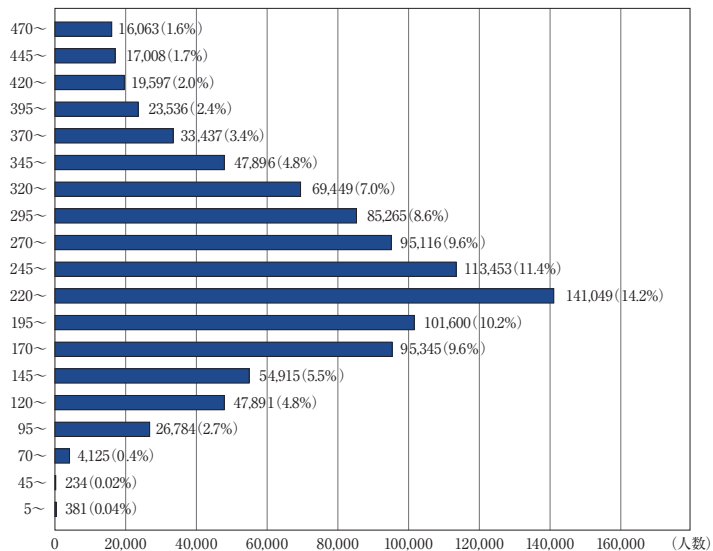
Ⅲ-2 IPテスト<全体> Total Score分布(993,144人)



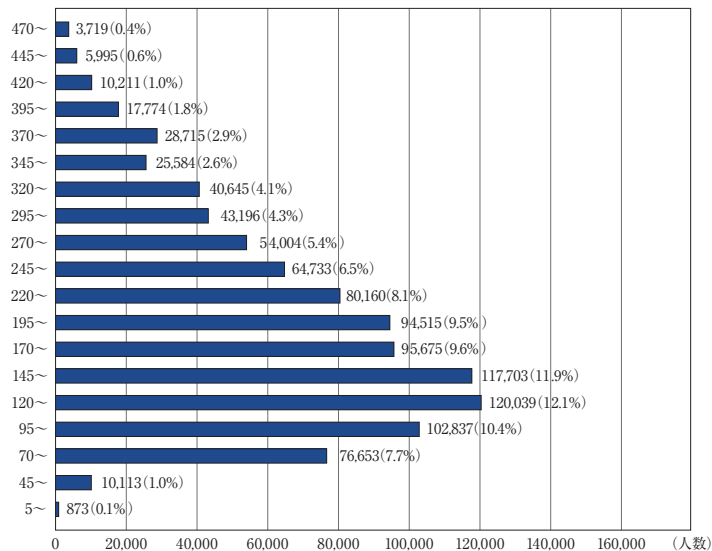
Ⅲ-5 IPテスト<全体>平均スコア



Ⅲ-3 IPテスト<全体>Listening Score分布(993,144人)

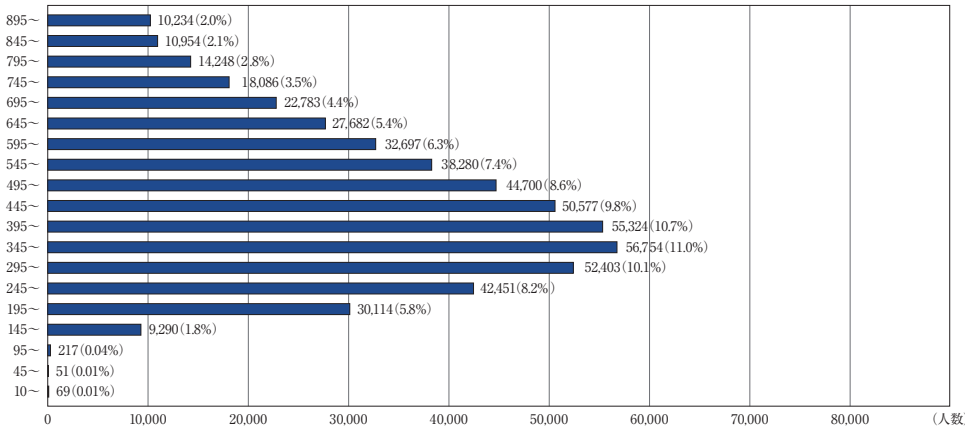


Ⅲ-4 IPテスト<全体>Reading Score分布(993,144人)

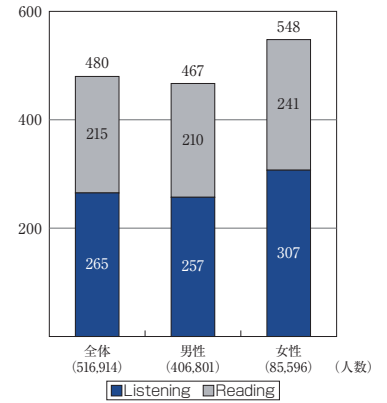


■2010年度IPテスト〈企業・団体〉(民間企業・官公庁・非営利団体などで実施されたIPテストデータ)

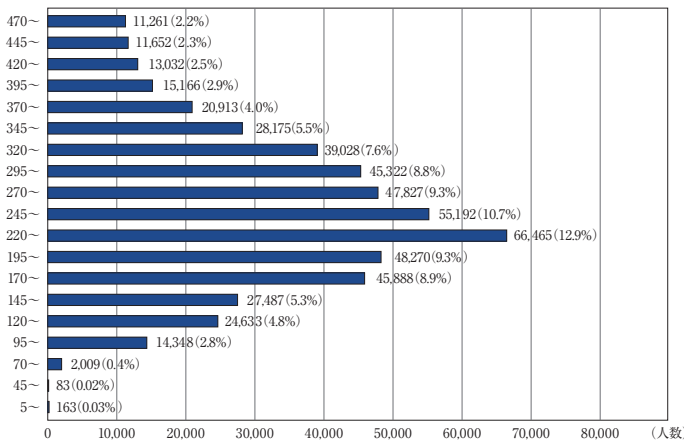
Ⅲ-6 IPテスト〈企業・団体〉Total Score分布(516,914人)



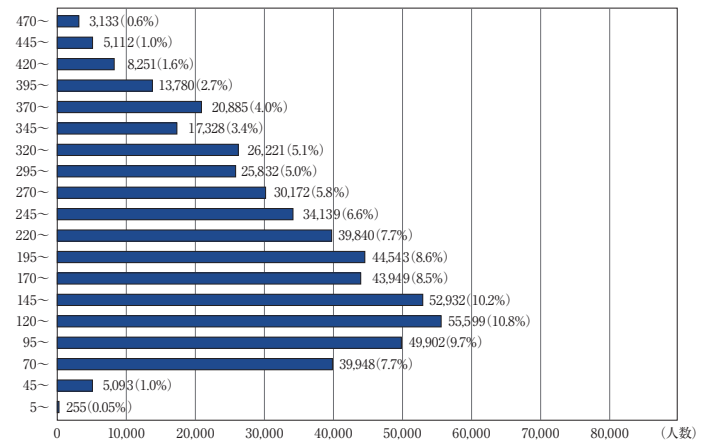
Ⅲ-9 IPテスト〈企業・団体〉平均スコア



Ⅲ-7 IPテスト〈企業・団体〉Listening Score分布(516,914人)

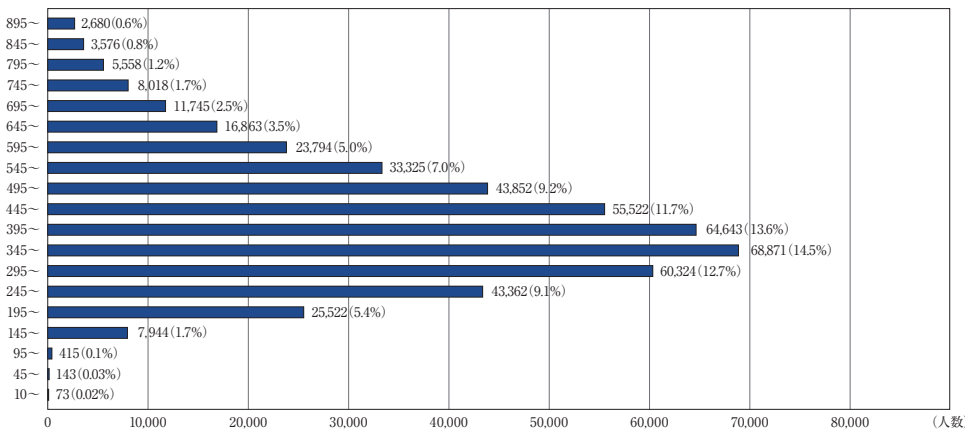


Ⅲ-8 IPテスト〈企業・団体〉Reading Score分布(516,914人)

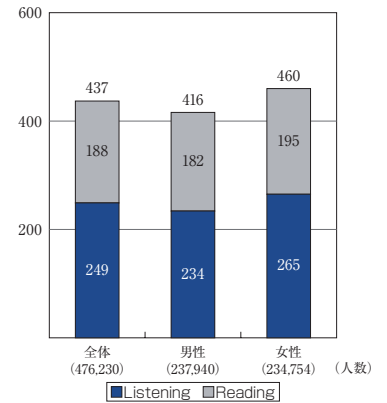


■2010年度IPテスト〈学校〉(高校・高専・短大・大学・大学院・専門学校などの教育機関で実施されたIPテストデータ)

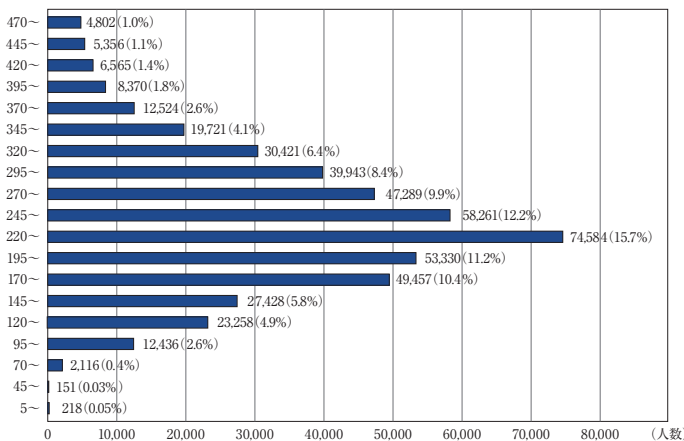
Ⅲ-10 IPテスト〈学校〉Total Score分布(476,230人)



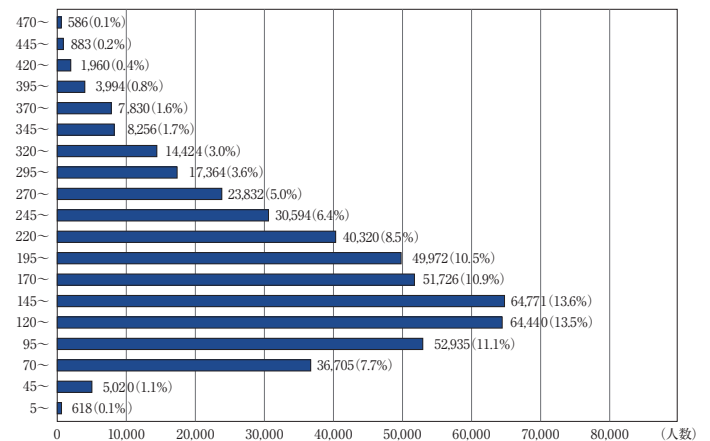
Ⅲ-13 IPテスト〈学校〉平均スコア



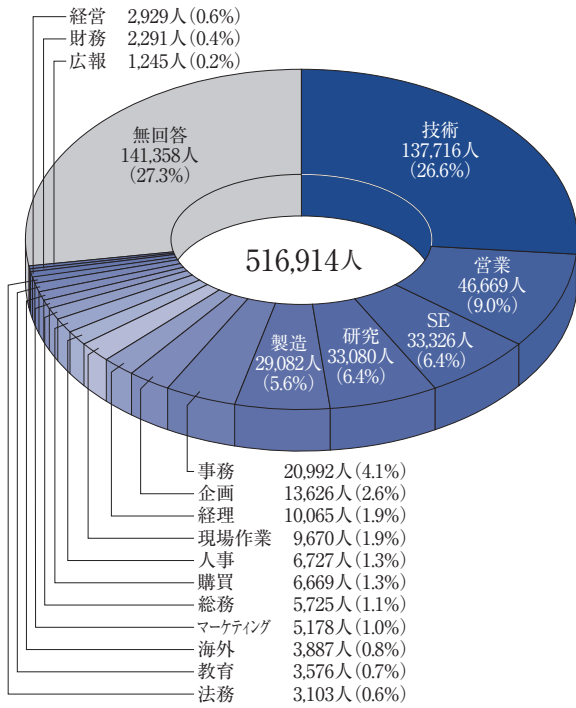
Ⅲ-11 IPテスト〈学校〉Listening Score分布(476,230人)



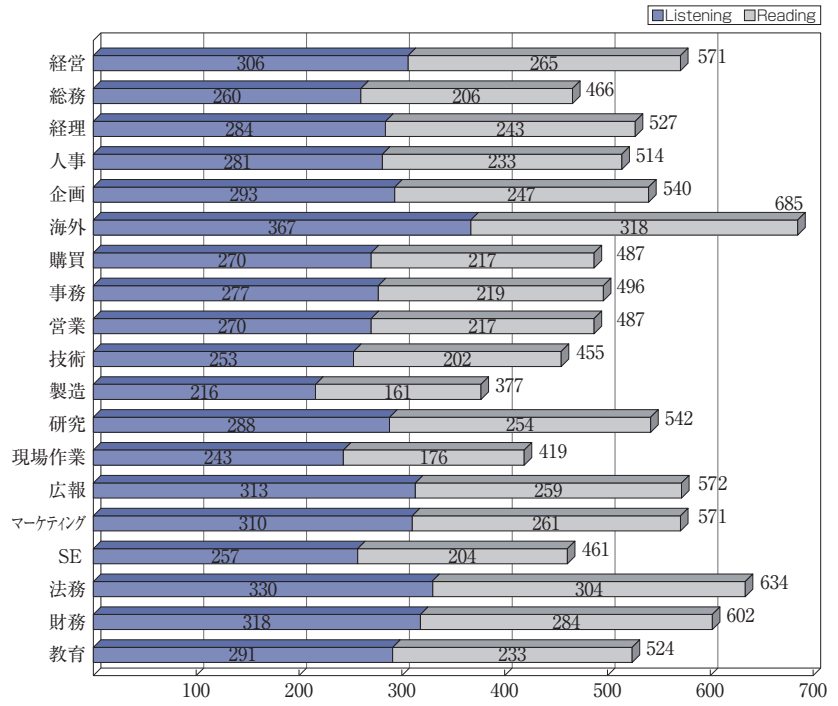
Ⅲ-12 IPテスト〈学校〉Reading Score分布(476,230人)



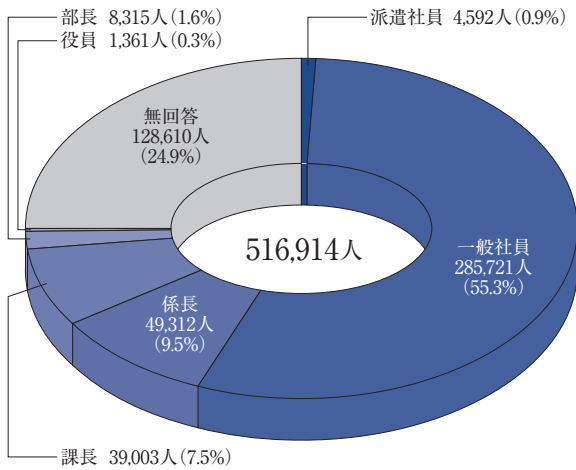
IV-1 職種別受験者数



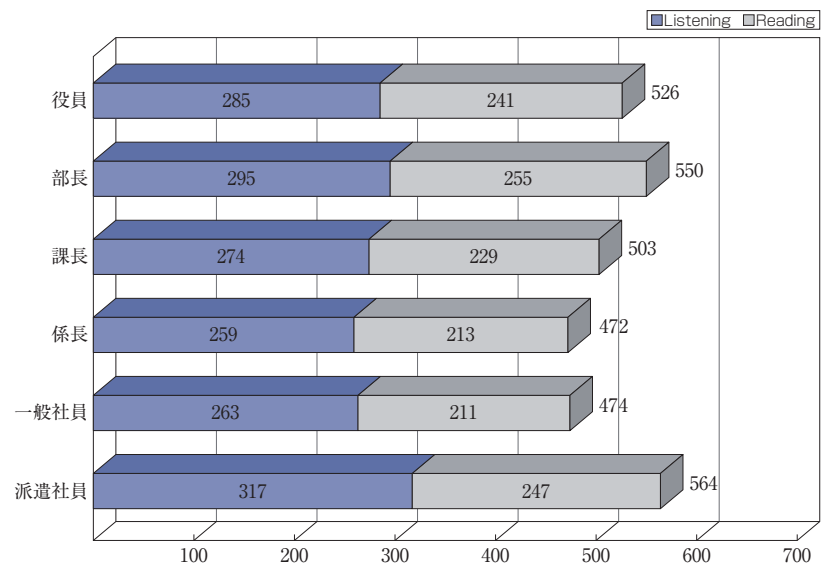
IV-2 職種別平均スコア



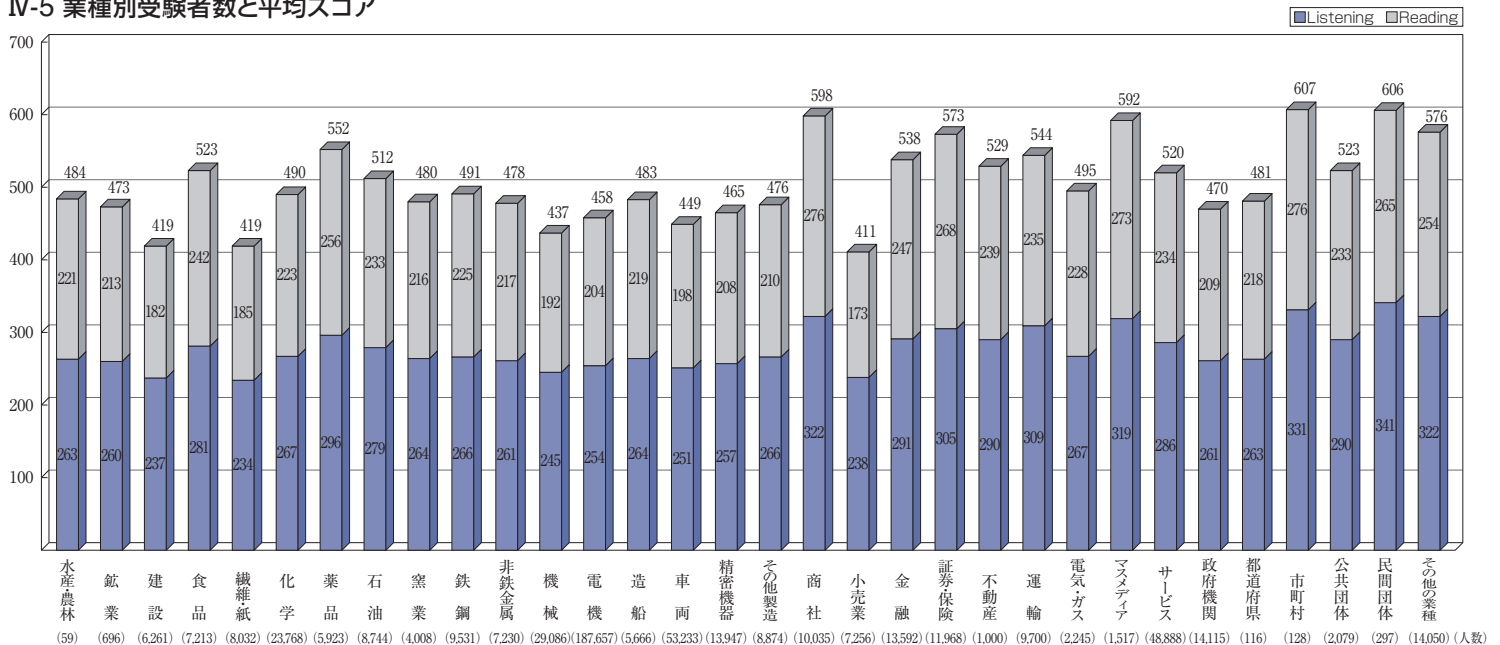
IV-3 役職別受験者数



IV-4 役職別平均スコア



IV-5 業種別受験者数と平均スコア



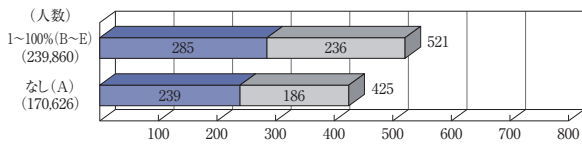
IV-6 英語使用割合・海外経験とTOEICスコア

企業・団体内で実施されたIPテスト受験者のうち、下記アンケート調査項目の回答欄に記入されたデータを集計

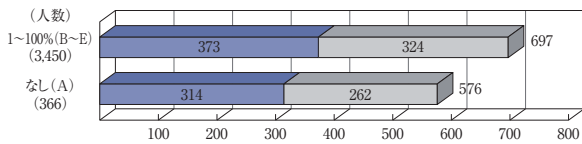
日常生活の上で英語を使用する割合はどのくらいですか？

(A:なし B:1%~10% C:11%~20% D:21%~50% E:51%~100%)

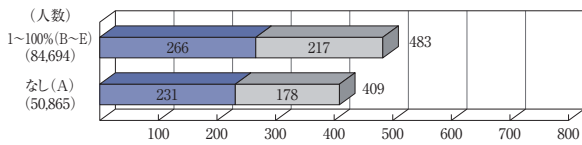
全体 (410,486人)
平均スコア Listening 266点 Reading 215点 Total 481点



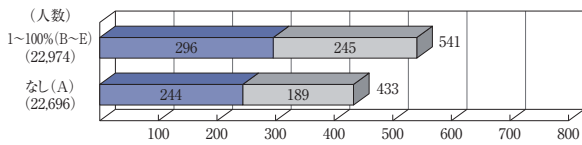
海外部門 (3,816人)
平均スコア Listening 368点 Reading 318点 Total 686点



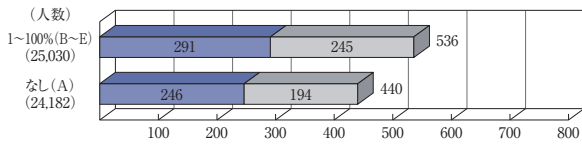
技術部門 (135,559人)
平均スコア Listening 253点 Reading 202点 Total 455点



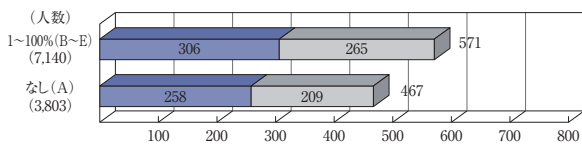
営業部門 (45,670人)
平均スコア Listening 270点 Reading 217点 Total 487点



新入社員 (49,212人)
平均スコア Listening 269点 Reading 220点 Total 489点



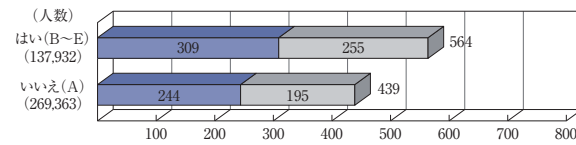
内定者 (10,943人)
平均スコア Listening 289点 Reading 245点 Total 534点



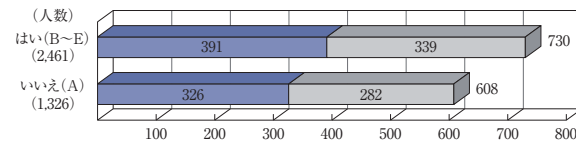
英語を主言語とする国に滞在したことがありますか？

(A:いいえ B:はい、6カ月未満 C:はい、6カ月以上~12カ月 D:はい、1年より多く2年以下 E:はい、2年より多く)

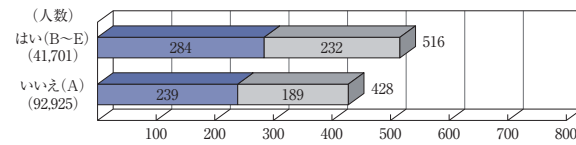
全体 (407,295人)
平均スコア Listening 266点 Reading 216点 Total 482点



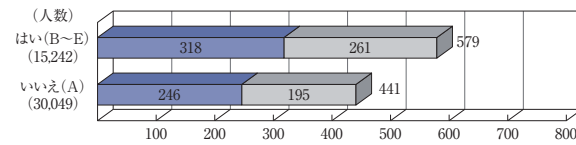
海外部門 (3,787人)
平均スコア Listening 368点 Reading 319点 Total 687点



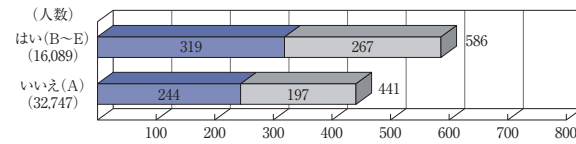
技術部門 (134,626人)
平均スコア Listening 253点 Reading 203点 Total 456点



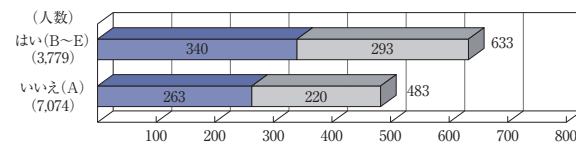
営業部門 (45,291人)
平均スコア Listening 270点 Reading 217点 Total 487点



新入社員 (48,836人)
平均スコア Listening 269点 Reading 220点 Total 489点



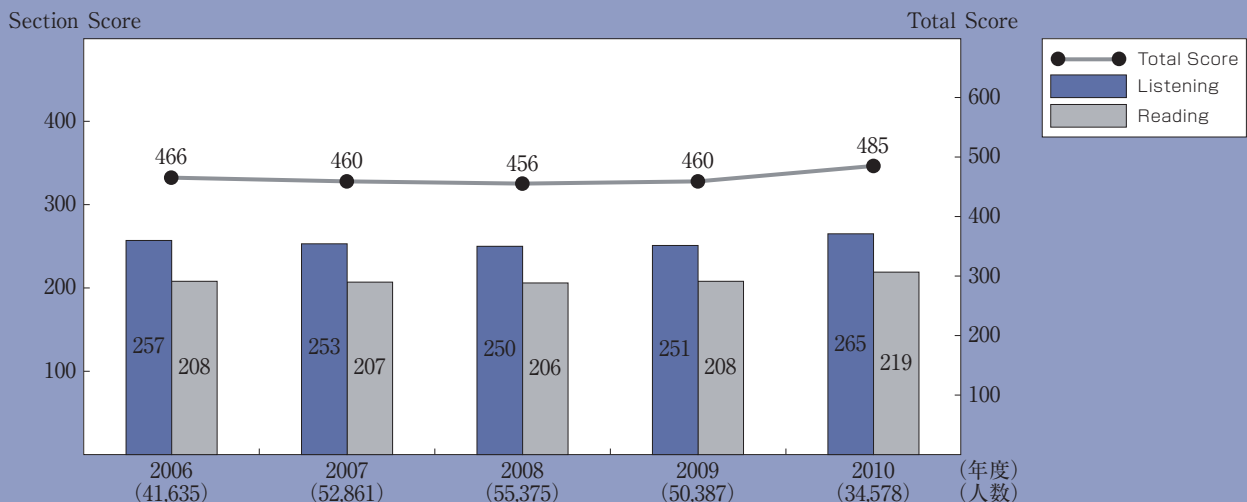
内定者 (10,853人)
平均スコア Listening 290点 Reading 245点 Total 535点



IV-7 過去5年間の新入社員受験者数推移と平均スコア (2006年度~2010年度)

「TOEIC Newsletter(2010年度新入社員スコア特集)」による集計データ

新入社員受験者数推移と平均スコアの最新情報については、公式サイト(<http://www.toeic.or.jp>)参照



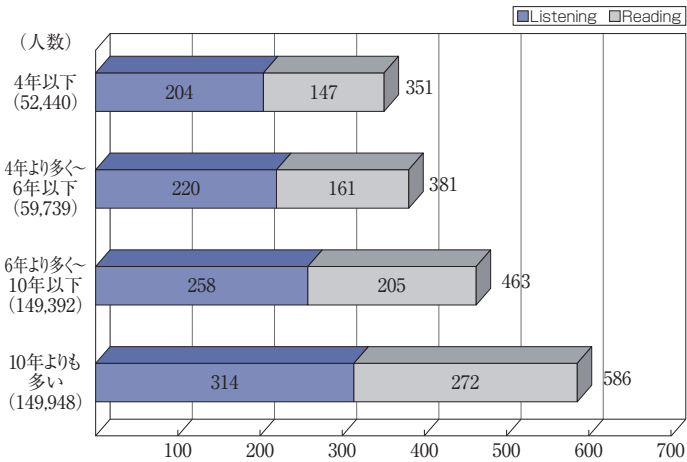
L: リスニング R: リーディング S: スピーキング W: ライティング L&S: リスニングとスピーキング R&W: リーディングとライティング L&R&S&W: リスニング・リーディング・スピーキング・ライティング

IV-8 英語学習経験とTOEICスコア

企業・団体内で実施されたIPテスト受験者のうち、下記アンケート調査項目の回答欄に記入されたデータを集計

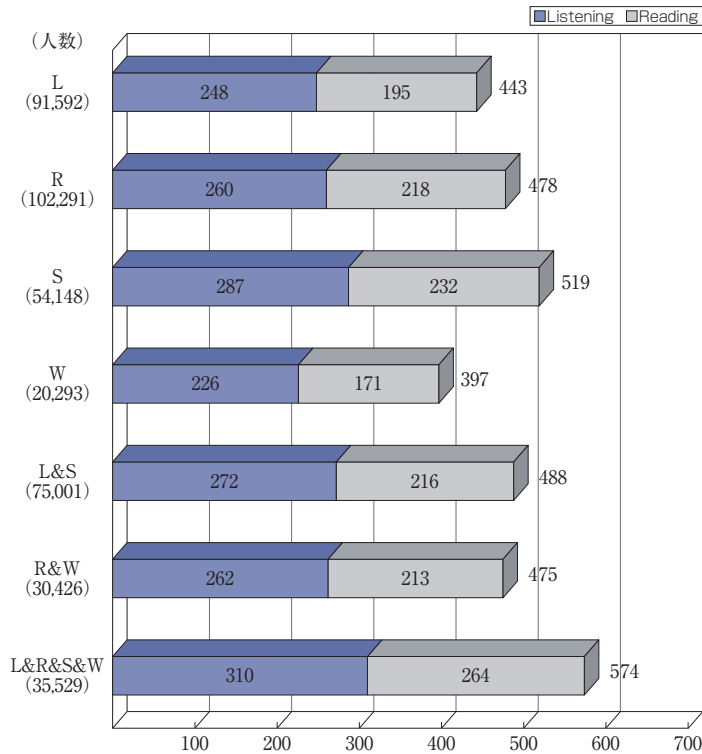
英語学習年数別受験者数と平均スコア

今まで何年間英語を勉強しましたか？



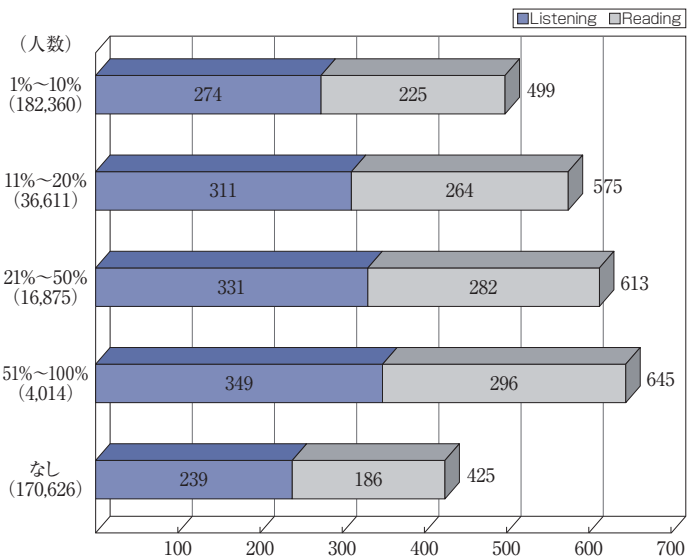
重要視言語能力別受験者数と平均スコア

言語能力のうちもっとも重要視されている(いた)のは次のどれですか？



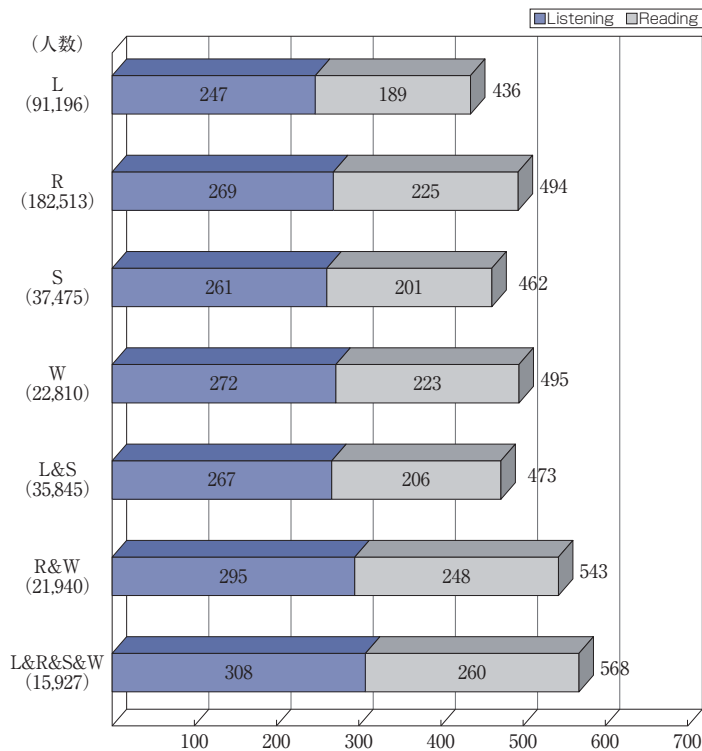
英語使用割合別受験者数と平均スコア

日常生活の上で英語を使用する割合はどのくらいですか？

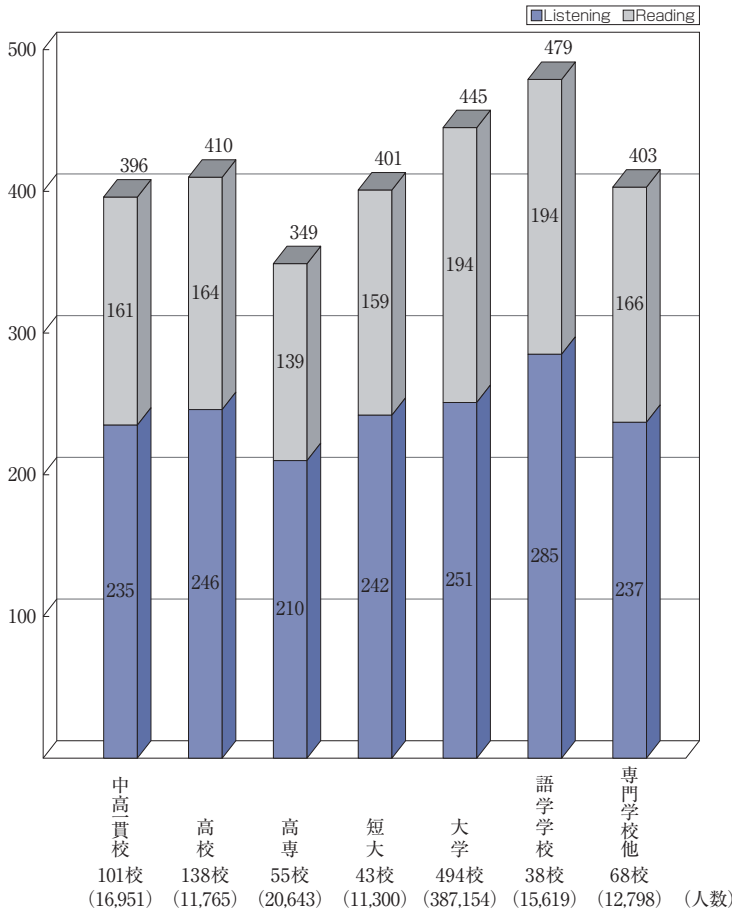


使用言語能力別受験者数と平均スコア

次のうちもっとも使用する言語能力はどれですか？

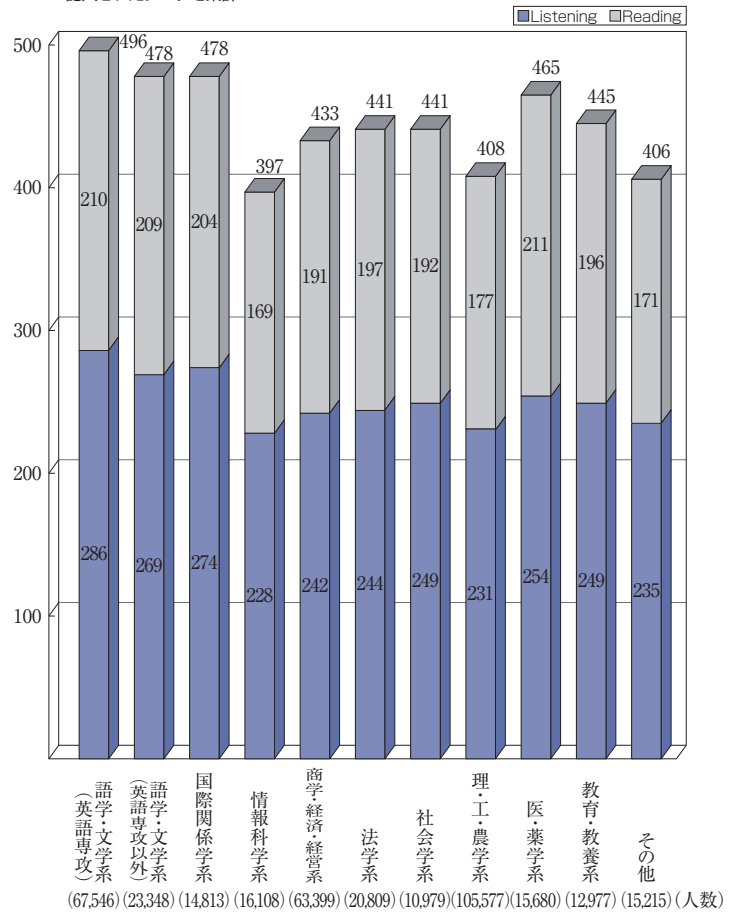


V-1 所属学校別受験者数と平均スコア



V-2 専攻別受験者数と平均スコア

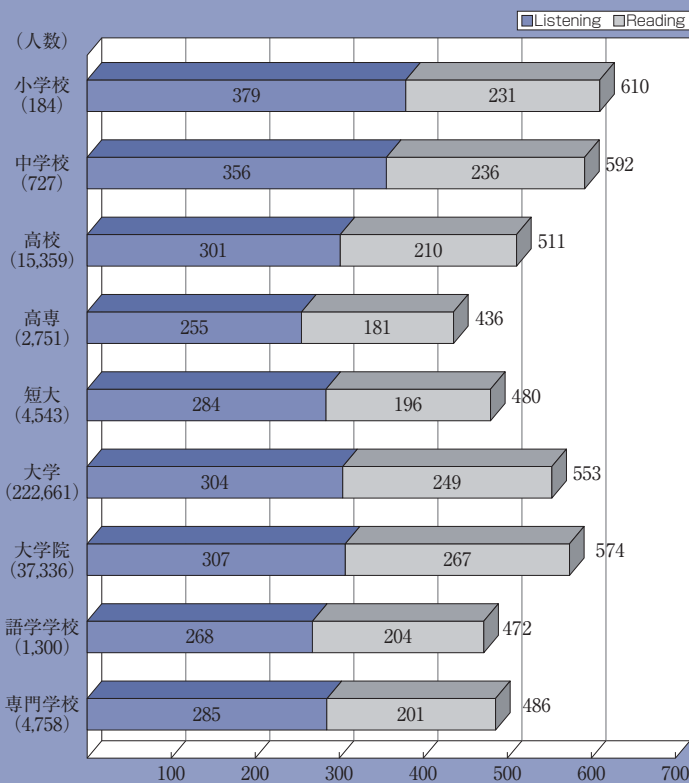
大学・短大・専門学校・高専内で実施されたIPテスト受験者のうち、「専攻」マーク欄に記入されたデータを集計



参考

V-3 2010年度公開テスト所属学校別受験者数と平均スコア

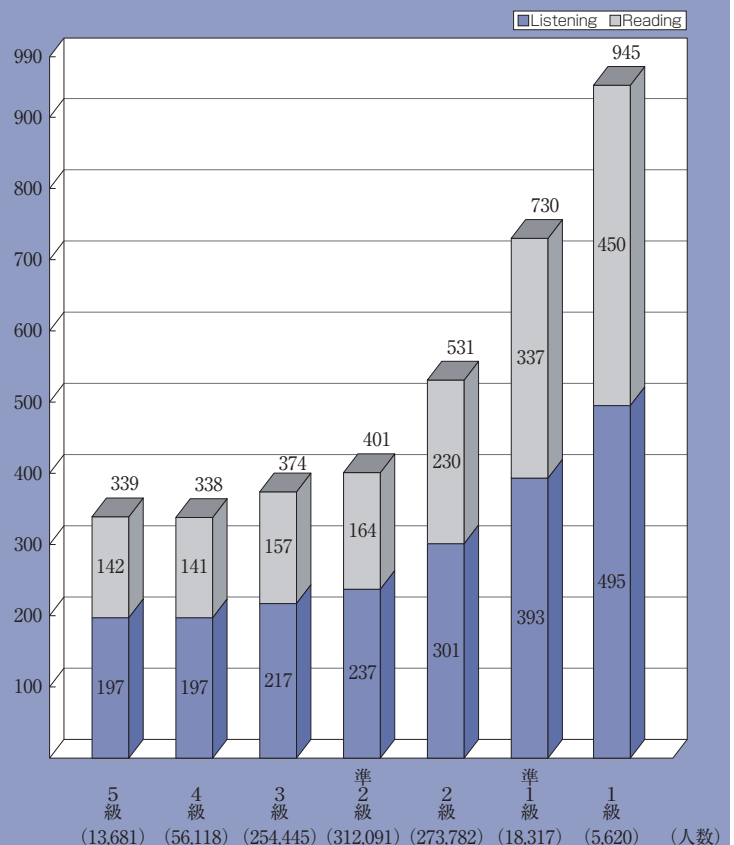
全体 (289,619人)
平均スコア Listening 303点 Reading 246点 Total 549点



V-4 実用英語技能検定(英検) 取得級別受験者数と平均スコア

教育機関内で実施されたIPテスト受験者のうち、下記アンケート調査項目の回答欄に記入された2001年4月から2011年3月までのデータを集計

過去1年以内に取得した実用英語技能検定(英検)の級があれば該当するものにマークしてください。

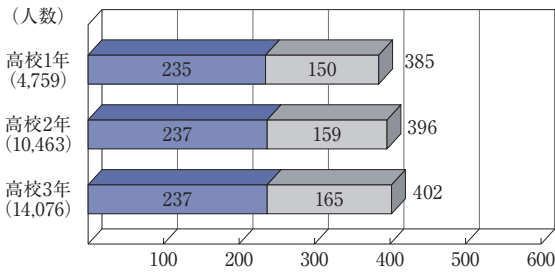


V-5 学年別受験者数と平均スコア

語学学校・専門学校を含む教育機関内で実施されたIPテスト受験者のうち、「学校・学歴(所属学校・学年)」マーク欄に記入されたデータを集計(母集団の少ない学年は省略) 8ページV-1「所属学校別受験者数と平均スコア」の受験者数とは一致しない

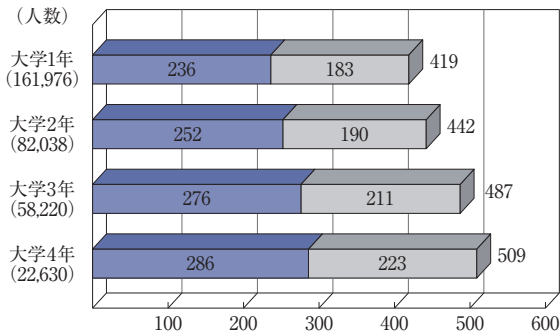
高校 (29,298 人)

平均スコア Listening 237点 Reading 161点 Total 398点



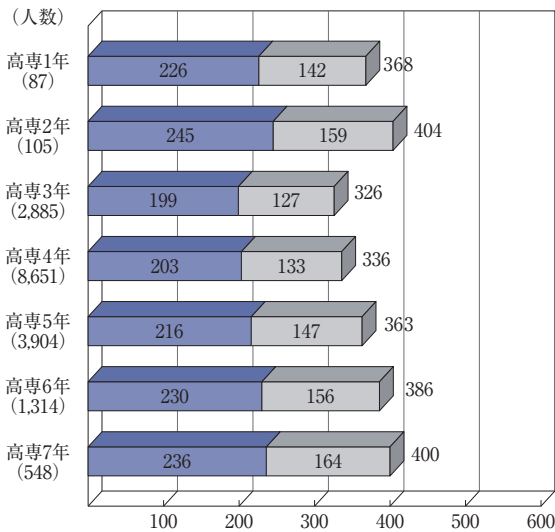
大学 (324,864 人)

平均スコア Listening 251点 Reading 193点 Total 444点



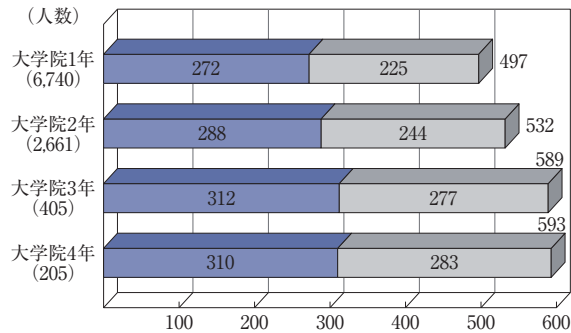
高専 (17,494 人)

平均スコア Listening 209点 Reading 138点 Total 347点



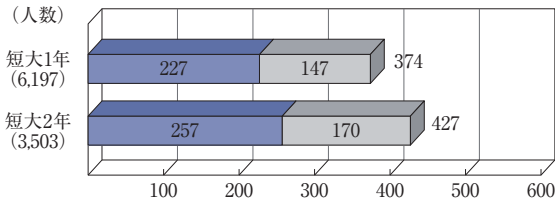
大学院 (10,011 人)

平均スコア Listening 279点 Reading 234点 Total 513点



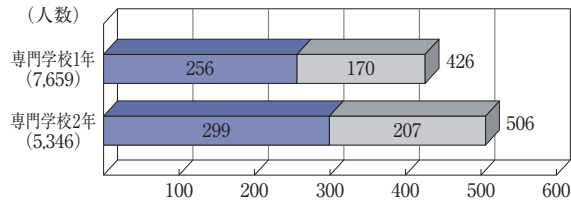
短大 (9,700 人)

平均スコア Listening 238点 Reading 155点 Total 393点



専門学校 (13,005 人)

平均スコア Listening 274点 Reading 185点 Total 459点



V-6 英語使用割合・海外経験とTOEICスコア

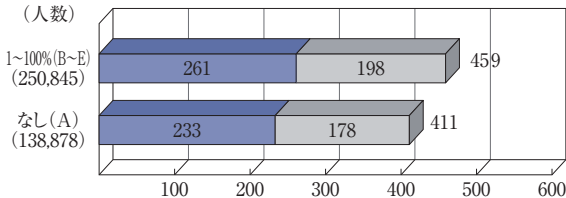
教育機関内で実施されたIPテスト受験者のうち、下記アンケート調査項目の回答欄に記入されたデータを集計

日常生活の上で英語を使用する割合はどのくらいですか?

(A: なし B: 1%~10% C: 11%~20% D: 21%~50% E: 51%~100%)

全体 (389,723 人)

平均スコア Listening 251点 Reading 191点 Total 442点

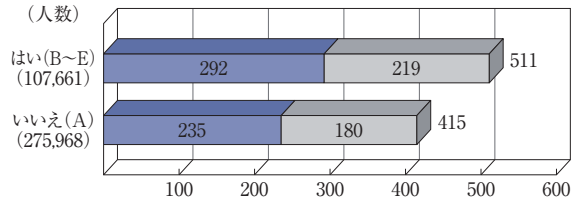


英語を主言語とする国に滞在したことがありますか?

(A: いいえ B: はい、6カ月未満 C: はい、6カ月以上~12カ月 D: はい、1年より多く2年以下 E: はい、2年より多く)

全体 (383,629 人)

平均スコア Listening 251点 Reading 191点 Total 442点



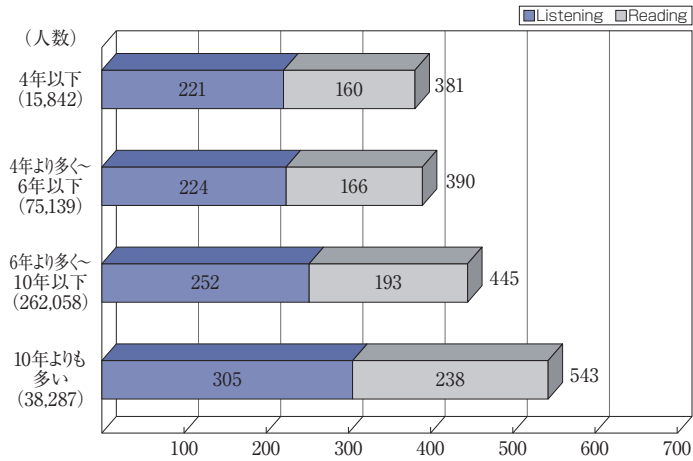
L:リスニング R:リーディング S:スピーキング W:ライティング L&S:リスニングとスピーキング R&W:リーディングとライティング L&R&S&W:リスニング・リーディング・スピーキング・ライティング

V-7 英語学習経験とTOEICスコア

教育機関内で実施されたIPテスト受験者のうち、下記アンケート調査項目の回答欄に記入されたデータを集計

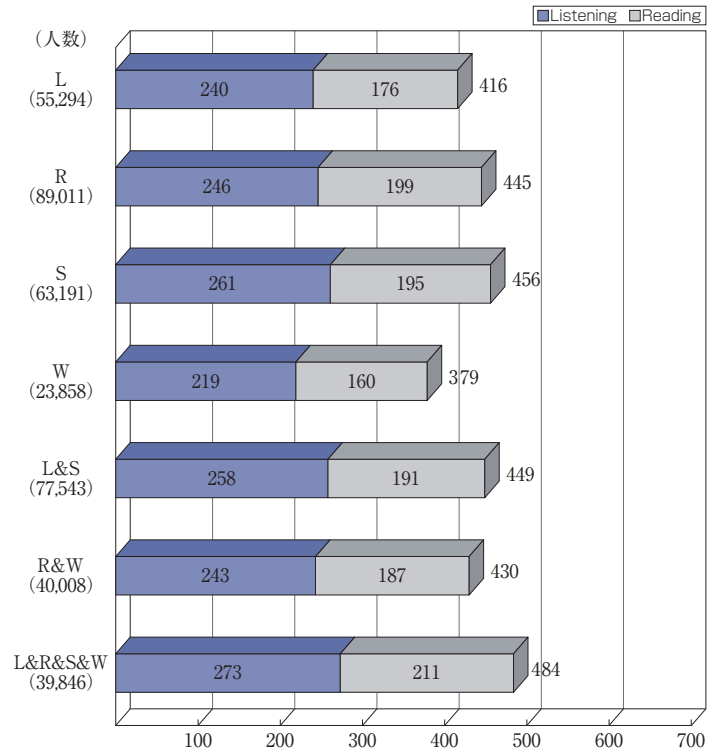
英語学習年数別受験者数と平均スコア

今まで何年間英語を勉強しましたか？



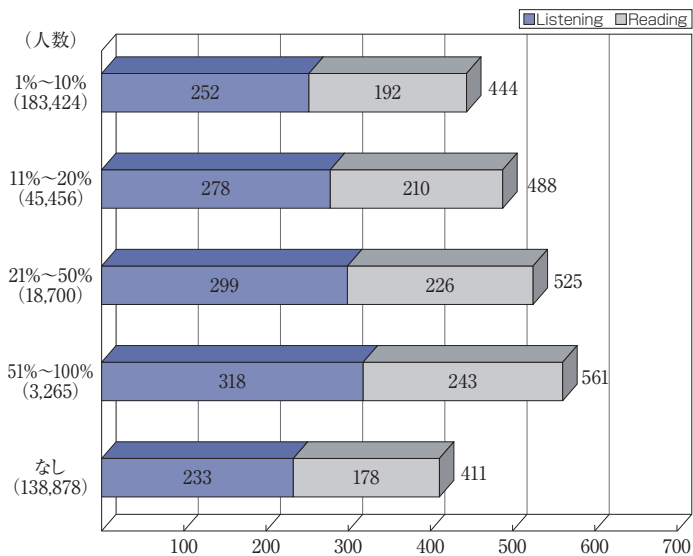
重要視言語能力別受験者数と平均スコア

言語能力のうちもっとも重要視されている(いた)のは次のどれですか？



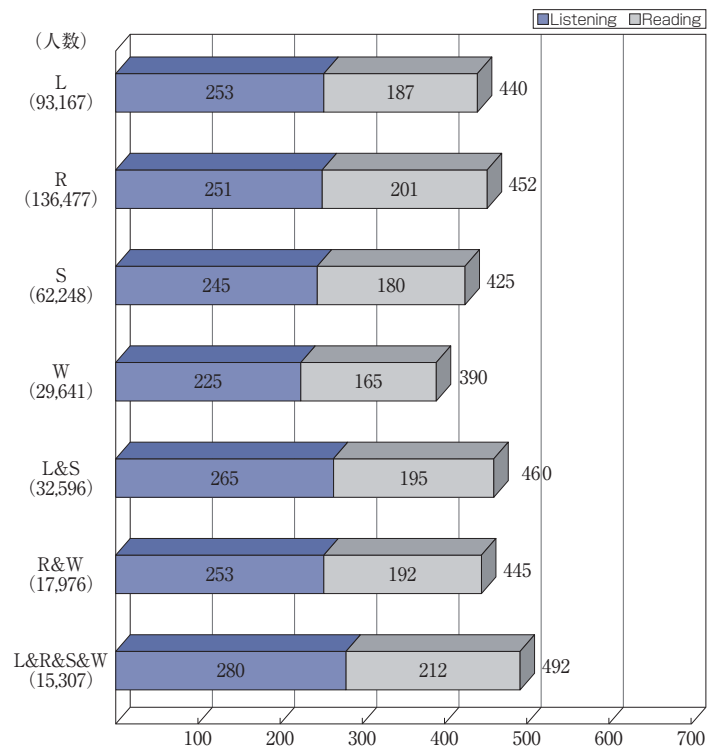
英語使用割合別受験者数と平均スコア

日常生活の上で英語を使用する割合はどのくらいですか？



使用言語能力別受験者数と平均スコア

次のうちもっとも使用する言語能力はどれですか？

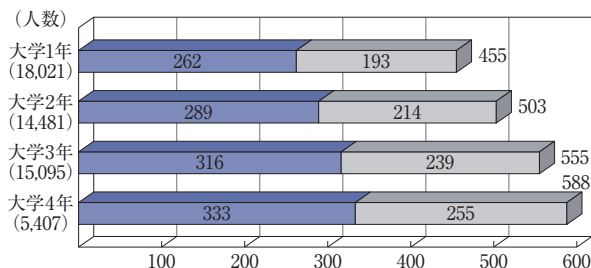


V-8 大学専攻・学年別受験者数と平均スコア

大学内で実施されたIPテスト受験者のうち、「学校・学歴」・「専攻」マーク欄に記入されたデータを集計

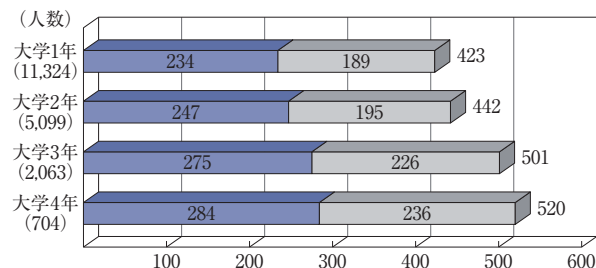
語学・文学系(英語専攻) (53,004人)

平均スコア Listening 292点 Reading 218点 Total 510点



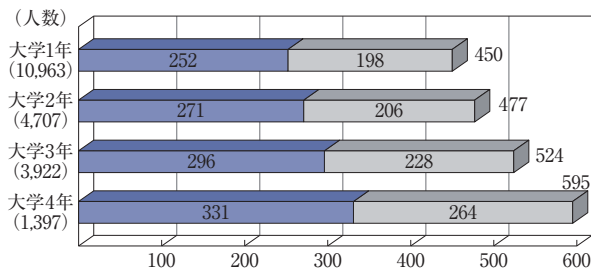
法学系 (19,190人)

平均スコア Listening 244点 Reading 197点 Total 441点



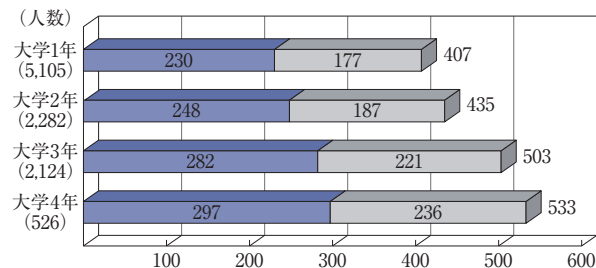
語学・文学系(英語専攻以外) (20,989人)

平均スコア Listening 270点 Reading 210点 Total 480点



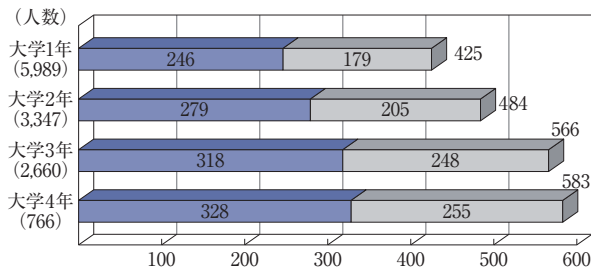
社会学系 (10,037人)

平均スコア Listening 249点 Reading 192点 Total 441点



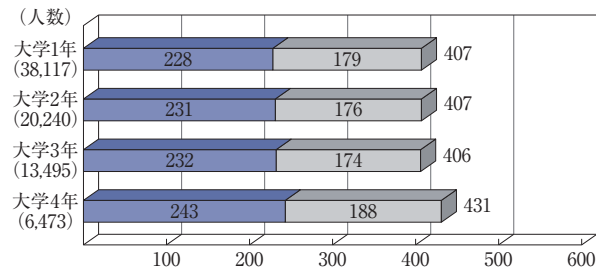
国際関係学系 (12,762人)

平均スコア Listening 274点 Reading 205点 Total 479点



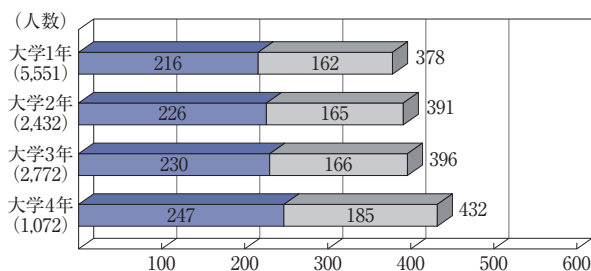
理・工・農学系 (78,325人)

平均スコア Listening 231点 Reading 178点 Total 409点



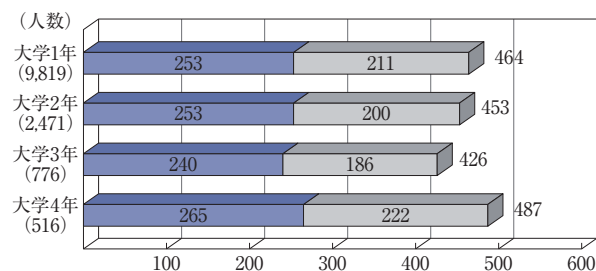
情報科学系 (11,827人)

平均スコア Listening 224点 Reading 166点 Total 390点



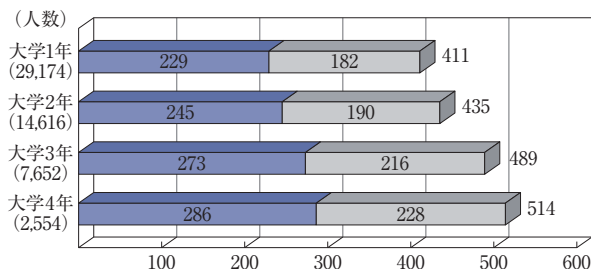
医・薬学系 (13,582人)

平均スコア Listening 252点 Reading 208点 Total 460点



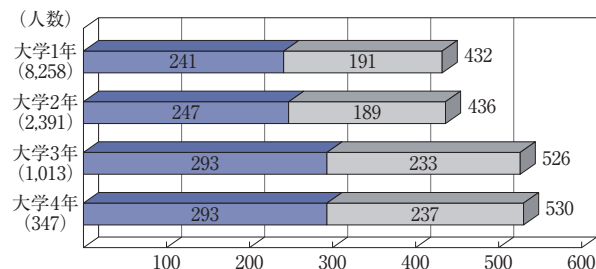
商学・経済・経営系 (53,996人)

平均スコア Listening 242点 Reading 191点 Total 433点



教育・教養系 (12,009人)

平均スコア Listening 248点 Reading 195点 Total 443点



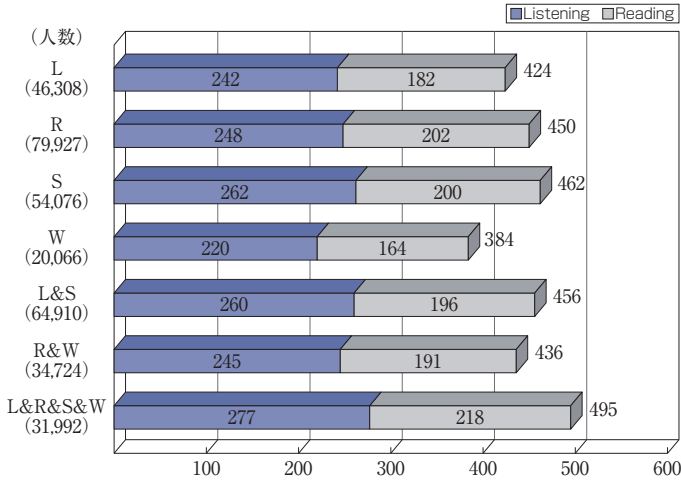
L：リスニング R：リーディング S：スピーキング W：ライティング L&S：リスニングとスピーキング R&W：リーディングとライティング L&R&S&W：リスニング・リーディング・スピーキング・ライティング

V-9 大学英語学習・受験経験とTOEICスコア

大学内で実施されたIPテスト受験者のうち、下記アンケート調査項目の回答欄に記入されたデータを集計

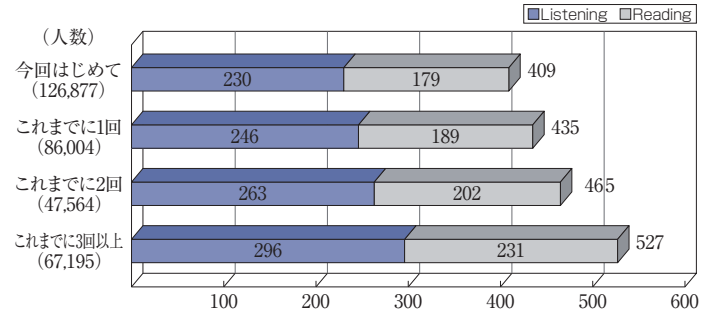
重要視言語能力別受験者数と平均スコア

言語能力のうちもっとも重要視されている(いた)のは次のどれですか？



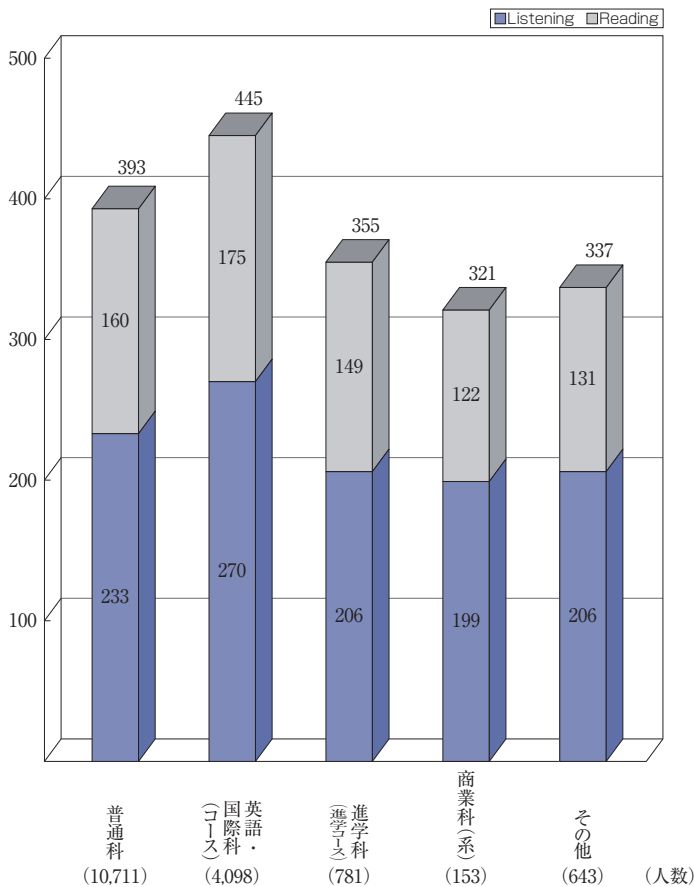
受験回数別受験者数と平均スコア

これまでに受験されたTOEICテスト(リニューアルされる前のものも含む)の回数について該当するものにマークしてください。



V-10 高校所属科(コース)別受験者数と平均スコア

高校内で実施されたIPテスト受験者のうち、「所属科(コース)」マーク欄に記入されたデータを集計

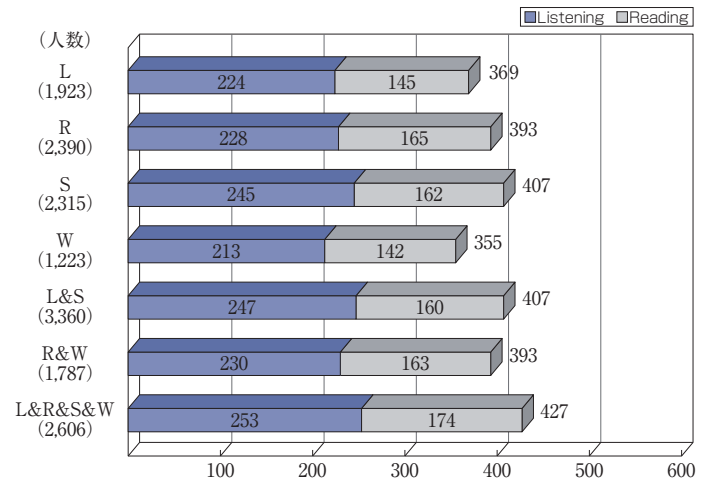


V-11 高校英語学習・受験経験とTOEICスコア

高校内で実施されたIPテスト受験者のうち、下記アンケート調査項目の回答欄に記入されたデータを集計

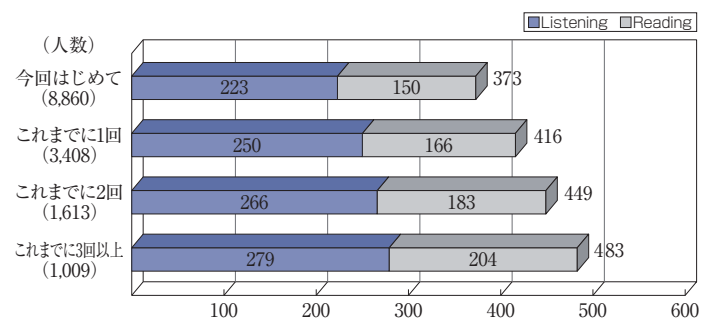
重要視言語能力別受験者数と平均スコア

言語能力のうちもっとも重要視されている(いた)のは次のどれですか？



受験回数別受験者数と平均スコア

これまでに受験されたTOEICテスト(リニューアルされる前のものも含む)の回数について該当するものにマークしてください。



VI PROFICIENCY SCALE (TOEICスコアとコミュニケーション能力レベルとの相関表)

レベル	TOEICスコア	大学生・短大生のTOEICスコア ^(※1)	企業が期待するTOEICスコア ^(※2)	ビジネスパーソンのTOEICスコア ^(※1)	評価(ガイドライン)
A	860		海外部門		Non-Nativeとして十分なコミュニケーションができる。自己の経験の範囲内では、専門外分野の話題に対しても十分な理解とふさわしい表現ができる。Native Speakerの域には一歩隔たりがあるとはいえ、語彙・文法・構文のいずれをも正確に把握し、流暢に駆使する力を持っている。
B	730		営業部門 850~695 技術部門 745~525	730 海外部門	どんな状況でも適切なコミュニケーションができる素地を備えている。通常会話は完全に理解でき、応答もはやい。話題が特定分野にわたっても、対応できる力を持っている。業務上も大きな支障はない。正確さと流暢さに個人差があり、文法・構文上の誤りが見受けられる場合もあるが、意思疎通を妨げるほどではない。
C	470		新入社員 725~515 655~445	697 海外部門 579 営業部門 541 営業部門 516 技術部門 485 大卒新入社員 483 技術部門	日常生活のニーズを充足し、限定された範囲内では業務上のコミュニケーションができる。通常会話であれば、要点を理解し、応答にも支障はない。複雑な場面における的確な対応や意思疎通になると、巧拙の差が見られる。基本的な文法・構文は身につけており、表現力の不足はあっても、とまかく自己の意思を伝える語彙を備えている。
D	220	大学生 444 短大生 393			通常会話で最低限のコミュニケーションができる。ゆっくり話してもらるか、繰り返しや言い換えをしてもらえば、簡単な会話は理解できる。身近な話題であれば応答も可能である。語彙・文法・構文ともに不十分なところは多いが、相手がNon-Nativeに特別な配慮をしてくれる場合には、意思疎通をはかることができる。
E					コミュニケーションができるまでに至っていない。単純な会話をゆっくり話してもらっても、部分的にしか理解できない。断片的に単語を並べる程度で、実質的な意思疎通の役に立たない。

※1：2010年度IPテストデータによる ※2：「上場企業における英語活用実態調査-2011年」より

TOEIC テストを開発・制作した米国の非営利テスト開発機関 ETS (Educational Testing Service) では、Communicative Proficiency (コミュニケーション能力) と TOEIC スコアとの相関について裏付・検証調査 (Validity Study) を実施いたしました。上記 Proficiency Scale は、その調査結果から作成されたものです。各自の TOEIC スコアが「どの程度の Proficiency か」の目安としてご参照ください。

ただし、この Proficiency Scale は本来、それぞれの状況や、各自の置かれたコミュニケーションの環境を考慮して解釈されるべき性格のものであります。ですから、実際の Score Interpretation (スコアの解釈) は、現実に英語力を求められる個人や学校、あるいは企業・団体によって規定されることとなります。

参考

VII TOEIC®テストとTOEIC®スピーキングテスト/ライティングテストのスコア比較表

TOEICプログラムでは、TOEICテスト(リスニング、リーディング)とTOEICスピーキングテスト/ライティングテスト(以下、TOEIC® SWテスト)により、4つの英語能力(リスニング、リーディング、スピーキング、ライティング)のすべてを直接測定できます。両テストのスコア比較については以下をご参照ください。また、TOEIC SWテストについては、公式サイト(<http://www.toeic.or.jp>)をご覧ください。なお、TOEIC SWテストは、TOEICテスト受験経験の有無やスコアに関わりなく、どなたでもご受験いただけますが、TOEICテストで500点以上の方のご受験をお勧めします。

TOEICテストのスコアレンジ	TOEICテストの平均スコア	スピーキングテストの予測スコア
950 ~ 990	975	170 以上
880 ~ 945	910	160
815 ~ 875	845	150
745 ~ 810	780	140
675 ~ 740	710	130
605 ~ 670	640	120
535 ~ 600	570	110
465 ~ 530	500	100
395 ~ 460	430	90
350 ~ 390	370	80
10 ~ 345	285	70 以下

TOEICテストのスコアレンジ	TOEICテストの平均スコア	ライティングテストの予測スコア
960 ~ 990	980	180 以上
890 ~ 955	920	170
825 ~ 885	855	160
760 ~ 820	790	150
695 ~ 755	730	140
625 ~ 690	655	130
560 ~ 620	595	120
495 ~ 555	530	110
425 ~ 490	465	100
360 ~ 420	400	90
350 ~ 355	350	80
10 ~ 345	290	70 以下

スコア比較表をご覧ください際の注意事項

- この「スコア比較表」は、2,064人の日本と韓国の受験者データを基に、TOEICテストのスコアからそれに対応するTOEIC SWテストのスコアをEducational Testing Service(ETS)が予測したものです。本調査は両国からサンプルを抽出しています。対象サンプルは、TOEIC SWテストあるいはTOEICスピーキングテストを2006年12月から2007年3月までの間に受験しており、TOEIC SWテストあるいはTOEICスピーキングテスト受験から12カ月以内にTOEICテストを受験しています。
- この比較表の「TOEICテストのスコア」は、各「TOEICテストのスコアレンジ」に属する受験者の平均点を示すものです。
- TOEIC SWテストの各スケールは0点から200点です。上記の表でTOEICスピーキングテストでは70点以下と170点以上を、TOEICライティングテストでは70点以下と180点以上のスコアを細かく表示していないのは、検証の結果、これらのスコアレンジにおけるデータは十分に有意なデータとは認められないとETSが判断したためです。
- この比較表は、今回の調査対象(サンプル)となった受験者のデータに基づいて作成されたものであるため、その他の個々の受験者に対しては当てはまらない場合もあります。この比較表はTOEICテストからTOEICスピーキングテスト、TOEICライティングテストの各スコアを予測する目安としてお使いください。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティング能力を正確に把握するための最も有効な方法は、各能力に関連するテスト(TOEICテスト、またはTOEIC SWテスト)を受けて直接その能力を測定することです。

TOEIC[®] テスト DATA & ANALYSIS 2010

発行日 2011年6月

発行 財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会

本資料の無断転載・複製を禁ず



財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会
公式サイト <http://www.toEIC.or.jp>

IBCA

【東京業務センター】	〒100-0014 東京都千代田区永田町2-14-2 山王グランドビル	TEL.(03)5521-5901
【名古屋業務センター】	〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2-4-3 錦パークビル	TEL.(052)220-0282
【大阪業務センター】	〒541-0059 大阪府大阪市中央区博労町3-6-1 御堂筋エスジービル	TEL.(06)6258-0221